

手話通訳・要約筆記あり

全4回開催予定

Zoom開催

リアルタイムQ&A



第1回 石川寛和 12/16  
私のナラティブ



第2回 森本健 1/13  
聴覚障がい者の働き方における工夫



第3回 岩山誠 2/10  
合理的配慮の働きかけ方

第4回 準備中

オンライン講演会シリーズ

● LIVE

# ろう・難聴 ナラティブ

仕事場での関係構築とツールの活用

どんな目標を追いかけてきたのか、仕事現場での困難をどう乗り越えてきたのか、自分の見せ方、聴者とのコミュニケーションの取り方、ICTツールの使い方など、当事者が自ら戦いとしてきた聴覚障がい者の働き方における知恵と工夫を、人生におけるターニングポイントと共に語るオンライン講演会。次代を担う難聴者と聴者のために！

詳細はこちら→



<http://www.rehab.go.jp/ri/departj/brainfunc/hibrain/>

主催：国立研究開発機構〔AMED〕障害者対策総合研究開発事業「COVID-19下における聴覚障害者のICT利活用の実態調査及びその成功例をもとにした情報提供資材の開発」担当：国立障害者リハビリテーションセンター研究所高次脳機能障害研究室



この講演会は以下の研究の一環として行われるものです。  
国立研究開発機構（AMED） 障害者対策総合研究開発事業「COVID-19下における聴覚障害者のICT利活用の実態調査及びその成功例をもとにした情報提供資材の開発

# オンライン講演会 私のナラティブ 職場で活躍するための 最適解をめざして

2023年12月16日(土) + Q&A

**12:00-13:00** 手話通訳  
要約筆記あり

申し込み

定員100名 無料



左記メールアドレスまたは  
QRコードより「お名前」  
を明記してメールを送信し  
てください。

E-mail: rounansapo@rehab.go.jp

## <自己紹介>

1983年兵庫県神戸市生まれ。3歳頃、重度の両耳感音性難聴と診断される。33歳まで補聴器を装用、34歳、37歳で人工内耳埋込手術を受ける。現在、職場では音声を中心としたコミュニケーションを行っている。様々なICT（情報通信技術）を活用したツールも組み合わせている。2018年からはNHKの「ワンポイント手話」に出演。手話は20歳後半から独学で学び始め、東京都主催の中途失聴者・難聴者手話講習会などで習得。

## <経歴>

2007年に東京薬科大学卒業、薬剤師免許取得。2009年同大学大学院修了、外資系製薬会社の開発部門にて約12年勤務。2021年早稲田大学大学院（ビジネススクール）修了、MBAを取得。現在は外資系医療機器会社の薬事申請業務に携わる。

HIROKAZU ISHIKAWA

石川寛和

